

こんにちは

渡辺つよし



穴守稲荷駅ホームにて藤原区議と安全柵を視察 (9月12日)

要求が実り穴守稲荷駅ホームに

安全柵が設置されました！

バリアフリー化が

遅れていた穴守稲荷駅

以前から視覚障がい者の方からも「ホームから落ちそうになり怖い思いをした」との声が寄せられており、安全対策は急務でした。

日本共産党大田区議団は住民のみなさんと一緒に粘り強く京浜急行電鉄と交渉し、ようやく今年9月、ホームに安全柵が設置されました。

引き続き安全対策の実施を

京浜急行電鉄に全駅ホームドアの整備を要求してまいります。

また、国際都市を宣言している大田区は行政として、積極的に安全対策、バリアフリー化を支援していくべきです。

駅利用者と住民の方々の要求実現のため引き続き奮闘してまいります。

空港跡地取得に税

金約165億円を投入

は約束違反！

空港跡地は区民の土地

もともとの土地には3千人もの区民が住んでいました。終戦の年にGHQにより48時間以内の強制退去を命じられ、行くあてもなく追い出されました。

区民のため都取得が約束

81年国・都・大田区・品川区との合意で「羽田空港沖合移転後に、跡地200haの土地は都が取得し、大田区の土地利用の要望を十分に配慮すること」になっていました。

たった1日の議会審議で

土地取得を決定

5月25日の臨時議会で約6haを165億で区が購入し、鹿島建設株を代表とする羽田みらい開発(株)に50年契約で貸し付けることを決定してしまいました。

国家戦略特区による開発で、地元区民に対する恩恵はほとんど見込まれません。



羽田での街かど宣伝 (9月15日)

★渡辺つよしの活動地域★
羽田、本羽田、萩中、西糀谷

〒144-0051 東京都大田区西蒲田6-34-7

Mail: t-watanabe@jcp-ota.jp Tel 03-3735-2902 Fax 03-3735-4522